

令和6年第11回 琴浦町教育委員会定例会 日程【報告】

と き：令和6年9月30日（月）10:00～

ところ：琴浦町役場本庁舎 第2会議室

1 開 会

2 議事録署名委員の指名（森田委員、鍛川委員）

3 教育長あいさつ

4 各課報告

（1）教育総務課

- ・校区外・区域外就学の承認について
- ・琴浦町議会9月定例会関係について
- ・教育委員会感謝状贈呈について
- ・就学時健診の実施について
- ・主な学校行事について

（2）社会教育課

- ・ねんりんピック琴浦町の出場選手について
- ・各地区町民運動会等の開催について
- ・文化芸術関係イベントの開催について

（3）人権・同和教育課

- ・「性の多様性について理解を深める講演会」（人権啓発事業）の開催について
- ・各文化センター部落解放文化祭について

5 議 事

議案第46号 琴浦町学校給食運営審議会委員の委嘱について【同意】

6 その他

- （1）計画訪問について
- （2）生徒指導報告について

7 閉 会

【次回の予定】 定例会：令和6年10月28日（月） 13時30分～

コミュニティ・スクールの状況と今後の展開について（小椋憲浩議員）

改めて、コミュニティ・スクールとは、地域の方々と学校の管理職等で構成する学校運営協議会を設置した学校を言います。こうしなければいけないという手法や形はありません。しかし、原理・原則として、学校運営協議会で熟議して決めた「めざす子ども像」に向けて、地域の方々と学校が協働して取り組んでいくことが重要です。

「めざす子ども像」に向けてと申しましたが、子どもの実態や取り巻く環境、教育課題は異なります。よって、それらを踏まえ、地域の特性を活かしながら、独自の取組を進めていくことが大切だと考えています。

本町では、学校運営協議会委員の理解の促進、それぞれの取組の充実を図るために、連絡協議会を定期的に開催しています。取組の情報交換を行ったり、専門家の意見を聞いたりして、今後の取組につなげています。また、今年度は委員の県外視察も予定しています。

現状としては、多くの学校で地域の方に普段の授業支援や環境整備をしていただいています。また、一例ですが、

○浦安小：校外学習・行事の支援 ○聖郷小：聖郷カフェの実施 昨年度は10周年記念式典を計画・運営

○八橋小：昨年度は150周年記念式典を計画・運営 ○赤碕小：恒例の磯遊びの企画 ○船上小：「瞬間ボランティア」を検討中

○東伯中：地域住民、鳥取短大の生徒と共にテーマに基づく意見交換会の実施 ○赤碕中：出かける赤中の実施（地域のイベント等に協力）

今後についてですが、コミュニティ・スクールがスタートして2年目です。地域と学校が目標を共有した上で、様々な取組の評価・改善を繰り返し、「地域とともにある学校」づくりを、さらに推進していきたいと思えます。

【追加質問】委員や教職員の理解は進んでいるのか。負担にはなっていないのか。

理解がまだ十分に進んでいないのが現状。以前のような、「支援」「ボランティア」という感覚がまだ残っている。今後も協議会での意見交換や研修等を通して、学校と地域の方で協働して学校運営を行っていくという意識を高めていきたい。

負担になっていないかという質問について、校長をしていたとき、学校運営協議会の協議が深まってくるにつれて教職員の負担感が軽減されてきたという認識を持っている。実際に、教職員アンケートでは、コミュニティ・スクールが負担軽減につながったと感じる教職員が3年目から100%であった。そもそも教職員が全て行っていたことを、地域の方々と協働するわけなので負担は軽減される。また、地域の方々も活動を知ってもらえる、子どもたちの笑顔が見られるなど、お互いがWinWinになることが目指すところである。

【追加質問】コミュニティ・スクールは地域の文化伝統を継承や地域の活性化につなげていけないものか。

校長時代、地元の「黒ぼく太鼓」をコミュニティ・スクールで復活させ、社会教育活動まで発展させた経験がある。コミュニティ・スクールは様々な可能性を秘めている。昨年度も船上小学校の学習発表会で太鼓が復活した。東伯中学校でも検討していると聞いている。

議員が言われた南部町の取組だが、県内のコミュニティ・スクールの先駆けであり活動も充実している。

コミュニティ・スクールは、地域を支える人材の育成と基盤づくりにもつながっていると考えている。地域の方々と学校が目標やビジョンを共有し、一体となって子どもの育成していく「地域とともにある学校」での学びが、子どもたちがの生き方を考えること、地域貢献等につながっていくとともに、地域で子どもの成長を一緒に見守っていくことで「絆」が生まれ、地域活性化の基盤となっていくことも期待される。

南部町では、「高校はないけれど高校生はいる」ということで、高校生サークルが立ち上がり、地域の様々なイベント等に協力するなど、活性化につながっている。

地域の文化伝統を継承して行ってほしいという意見は校長会で伝えさせていただく。

地区公民館活動と地域運営組織活動との違いについて（田中 肇議員）

公民館活動は館長や主事、つまり行政が主体となり、公民館運営協議会の委員や部落役員の方々と連携・協力しながら社会教育活動を行っています。そして、その社会教育活動を通して地域づくりの基盤をつくっています。

地域の方が主体の地域運営組織活動は、公民館職員も組織の事務局の役員などを担い、一体となって地域づくり

活動を行っています。組織の中で公民館機能もきちんと位置づけられており、社会教育活動も充実しています。

各地区の実情はそれぞれであり、教育委員会としては、地区ごとの活動や、あり方を尊重し、支援していきたいと思っています。

東伯総合公園サッカー場整備について（田中 肇議員）

工事費増加や類似施設との事業費の比較については、町長答弁のとおりですが、施工業者との打ち合わせの中で、経費が圧縮できるものについては協議を行い、整備内容に反映しています。

例) 照明の4基と6基の比較。6基の方がイニシャルコスト、ランニングコストとも削減されると判明し6基を採用

照明の投光器の点灯を半分にする機能を追加することにより電気代抑制

マイクロプラスチック流出の抑制など、できる限りの対応は行っていくため経費はかかりますが、多くの人にとって利用しやすい施設になるよう整備していきたいと思います。

ふるさと納税を活用した給食の無償化について（山本秀正議員）

ふるさと納税の活用については、町長の答弁（財源が不安定なため困難）のとおりです。

給食に係る経費については、学校の設置者負担と保護者負担の区分が、学校給食法により規定されています。よって、給食の無償化については、国がその責任において実施すべきものと考えますが、本町ではこれまで様々な形で保護者負担額の助成を行ってきています。今後も必要な世帯には支援を継続していきたいと思います。

浦安地区公民館には調理室がなく、これは大いに問題があると思うが、どのように対応するのか（山本秀正議員）

どのように対応するのか、というご質問ですが、現在でも、「そば打ち体験」など、水場が近くにある大会議室を利用し、工夫をしながら行っている事業もあります。

また、令和5年度の対応として、浦安公民館からの要望により、大会議室でIHクッキングヒーターが複数使用できるよう電気工事を行いました。今後も設備については事業内容等に応じて検討していきたいと思います。

修学旅行について、メタンガス爆発のあった大阪万博へ行くのは再考すべき（川本善孝議員）

修学旅行の行き先は、学校ごとの「目的」を踏まえ、様々な条件を考慮しながら計画を行い、児童生徒や保護者に説明し、納得をいただいた上で決定されます。

メタンガスを起因とする事故の発生を受け、安全対策が示されました。このことに係る県教育長通知は各学校に情報提供をしています。具体的な計画は各学校で決定されますが、目的が達成できる修学旅行になるよう、引き続き様々な情報提供をしていきたいと思います。

地域スポーツ、団体競技の在り方、再編、指導体制、競技種目の補償等をどう考えるか。（押本昌幸議員）

団体競技のあり方ですが、まずは管轄について、中学校の部活動は学校教育の一環として取り組まれますので、基本的に教育総務課が管轄しています。地域スポーツは、スポーツ少年団をはじめ、競技団体が運営するものも含め、子どもから高齢者まで幅広い年齢層において活動が行われており、社会教育課の管轄となっています。営利スポーツ会社は教育委員会の管轄ではございません。

いずれにしても、特に、少子化により、以前のような単位でチームが組めない、大会に参加するため、競技種目を維持するために連合チームを編成する、指導者の確保が難しい、など課題が多く、様々な協議会等で対応を検討している状況です。

酷暑対策の指針は（押本昌幸議員）

酷暑対策の指針ですが、スポーツ少年団については、スポーツ少年団指導者協議会の申し合わせにより、酷暑に限らず気象警報が出た場合は、活動を控えることにしています。様々な活動において、熱中症警戒アラートの発令状況等を踏まえ、無理のない活動となるようお願いをしています。

サッカー場の人工芝での暑さ対策は（押本昌幸議員）

人工芝の暑さ対策について、近年の異常気象により、酷暑の中では屋内・屋外を問わず運動を控えるなど対策が叫ばれている状況です。

サッカー場の下地アスファルトは、遮熱性ではありません。ただ、充填材については、黒色ゴムチップに遮熱対策品の緑色カラーチップを混合して使用することで、遮熱性を向上させる予定です。また、既存の散水栓をそのまま取り置く予定にしており、散水を行うことで表面温度を抑えることも考えています。

令和6年9月教育委員会定例会報告

教育総務課

1. 校区外・区域外就学の承認について（別紙1）

2. 琴浦町議会9月定例会関係

- ・一般質問（教育長報告のとおり）
- ・令和6年度補正予算・令和5年度決算認定（事業評価）
- ・教育委員会委員の選任

3. 教育委員会感謝状贈呈について

聖郷小学校で学校支援ボランティア、朝の読み聞かせ「おはなし会」でのボランティアとして長年活動いただいている2名に、7月17日の全校朝会にて感謝状を贈呈しました。

- ・定常眞由美さん
- ・幅田佐美子さん

4. 就学時健診の実施について

学 校 名	健康診断実施日	予定児童数	【参考】1年生の人数(4月時点)				
			R6	R5	R4	R3	R2
浦安小学校	10月22日(火)	30	27	35	33	43	31
聖郷小学校	10月25日(金)	17	14	15	13	23	14
八橋小学校	10月30日(水)	28	27	27	19	32	28
赤碕小学校	10月 3日(木)	23	30	20	31	35	35
船上小学校	10月24日(木)	24	16	20	18	23	15
		122	114	117	114	156	123

5. 主な学校関係行事

- 9/24～25 琴浦町観光大使ミッキー吉野さんと中学生交流事業
- 9/27～ 中部地区新人大会
- 9/30 東伯郡小学校陸上大会
- 10/10 中部駅伝（予選）
- 10/18 学習発表会（浦安・八橋・聖郷・船上小学校）
- 10/25 学習発表会（赤碕小学校）

校区外・区域外就学の承認について

次のとおり、琴浦町立小学校及び中学校の校区外就学等に関する認定要綱(平成20年教育委員会訓令第3号)第2条の規定に基づき承認しました。

【校区外就学】

番号	学年	校区外就学校	指定校	校区外就学期間	認定要件	備考
1	新小5	聖郷小学校	浦安小学校	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日まで	(3)	新規
2	新小1	聖郷小学校	浦安小学校	令和7年4月1日～ 令和13年3月31日まで	(3)	新規
3	新小1	船上小学校	赤碕小学校	令和7年4月1日～ 令和13年3月31日まで	(3)	新規

【区域外就学】

番号	学年	区域外就学校	指定校	校区外就学期間	認定要件	備考
1	小2	倉吉市社小学校	浦安小学校	令和6年7月18日～ 令和6年7月31日まで	(1)	新規

〈参考〉

琴浦町立小学校及び中学校の校区外就学等に関する認定要綱(平成20年教育委員会訓令第3号)

(認定要件) 別表 (第2条関係)

(1) 学年中途等の転居の場合	(2) 新築等により転居予定先区域の学校に就学する場合(転居先住所が確定している場合に限る。)
(3) 小学生の保護者が共に仕事に従事し、児童の下校後、自宅に保護者がいない事情にある者で、預かり先所在地の指定校に就学を希望する場合	(4) 児童生徒の心身の事情、いじめ、不登校等により、指定校へ通学することが困難であり、当該事情に即応した他の学校への就学を希望する場合
(5) 通学の利便性など地理的事情による場合	(6) DV、家庭事情等により、住民票の異動手続きができない場合
(7) 部活動等学校独自の活動による場合	(8) 兄弟姉妹が指定校を変更し、通学している学校への就学を希望する場合
(9) 校区外就学の承認を受けている児童が、当該区域への中学進学を希望する場合	(10) 校区外就学の事由の解消に伴い、指定校が変更となる場合に、周囲の環境又は友人関係を維持するため、今まで通っていた学校に引き続き通学を希望する場合

1. ねんりんピック琴浦町の出場選手について

12種目に、25名が出場されます。※別紙参照

琴浦町で開催のソフトボール競技には、今年結成の因幡クラブのメンバーとして、琴浦町の選手2名が出場されます。

試合日時：10月20日（日）第2試合 10：50～

（会場：東伯総合公園多目的広場）

勝てば、10/21（月）第1試合 9：30～

（会場：東伯総合公園多目的広場）

負ければ、20日（日）第5試合 14：50～

（会場：東伯総合公園野球場）

選手：手嶋信広さん、近藤伸次さん

2. 各地区町民運動会等の開催について（別紙のとおり）

3. 文化芸術関係イベントの開催について（別紙のとおり）

ねんりんピック2024 琴浦町出場種目・出場人数

NO	種目	出場人数	会場	
1	ソフトボール	2	琴浦町、米子市 大山町、南部町	琴浦町選手は因幡クラブで出場。 10/20(日)第2試合 10:50 東伯総合公園多目的広場
2	ソフトバレーボール	6	境港市	
3	eスポーツ	3	境港市	
4	サッカー	3	鳥取市	
5	健康マージャン	1	若桜町	
6	ソフトテニス	1	北栄町、米子市 日野町	
7	ダンススポーツ	1	米子市	
8	サイクリング	1	大山町	
9	卓球	1	倉吉市	
10	民謡	3	日南町	
11	太極拳	2	鳥取市	
12	将棋	1	八頭町	

各地区町民運動会等の開催について

社会教育課

1 開催日程

下記表のとおり開催されますので、ご案内いたします。

各地区運動会名	日時・会場
安田地区町民運動会	9月29日(日)9:30～ 旧安田小学校体育館
以西地区町民運動会	9月29日(日)13:00～ 旧以西小学校グラウンド ※雨天：旧以西小学校体育館
浦安地区総合スポーツ大会	10月6日(日)8:00～ 浦安地区公民館・ふれあい交流広 場・東伯中学校グラウンド ※雨天：浦安地区公民館
下郷地区町民運動会	10月6日(日)9:00～ 聖郷小学校グラウンド
古布庄ふれあい交流会	10月6日(日)9:00～ 森の楽園
成美地区町民運動会	10月6日(日)9:00～ 船上小学校グラウンド ※雨天：船上小学校体育館
赤碕地区町民運動会	10月6日(日)13:00～ 赤碕小学校グラウンド
上郷地区レクリエーション 交流会	10月13日(日)9:00～ 上郷地区公民館体育館

※記載のない地区・屋内以外の会場では雨天の場合は中止です。

文化芸術関係イベントの開催について

社会教育課

1 趣旨

地域で文化芸術活動をされている個人・団体のみなさんの日ごろの活動成果を発表するイベントが開催されます。

各イベントの開催日時と会場は以下のとおり。

2 開催日程

行事名	日時・会場
第17回 琴浦町民文化祭	11月2日(土)～11月4日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は12:00まで) 会場：浦安地区公民館
第7回 カウベル合唱フェスティバル	11月17日(日)13:30開演 会場：赤碕地域コミュニティセンター チケット受付開始 10/15
第9回 琴浦 秋の芸能祭	11月24日(日)12:30開演 会場：赤碕地域コミュニティセンター チケット受付開始 10/28

令和6年9月教育委員会報告事項

人権・同和教育課

1 「性の多様性について理解を深める講演会」(人権啓発事業)の開催について (主催：琴浦町人権・同和教育推進協議会)

日時：令和6年10月1日(火)午後7時00分～午後8時45分

場所：赤碕地域コミュニティーセンター 2階 多目的ホール

講師：前田 良 (Like myself 代表)

演題：パパは女子高生だった ～自分らしく生きること～

近年、「LGBTQ」「セクシャル・マイノリティ(性的少数者)」という言葉が耳にすることが多くなってきた。しかし、社会の理解はまだ十分ではなく、当事者の方々は様々なライフステージにおいて偏見や差別、生きづらさなどに直面している。一人ひとりが尊重され、誰もが安心して自分らしく暮らせる社会は、誰にとっても生きやすい社会になる。性の多様性・家族のあり方について考える。

2 各文化センター 部落解放文化祭 (詳細は別添チラシ参照)

○第49回 とうはく部落解放文化祭

とき 10/26(土)～10/29(火)

ところ 琴浦町立東伯文化センター

○第39回 あかさき部落解放文化祭

とき 10/26(土)～10/28(月)

ところ 琴浦町立赤碕文化センター

入場無料
参加申込不要

性の多様性について理解を深めましょう

パパは女子高生だった ～自分らしく生きること～

近年、「LGBTQ」「セクシャル・マイノリティ(性的少数者)」という言葉が耳にすることが多くなってきました。しかし、社会の理解はまだ十分ではなく、当事者の方々は様々なライフステージにおいて偏見や差別、生きづらさなどに直面しています。

一人ひとりが尊重され、誰もが安心して自分らしく暮らせる社会は、誰にとっても生きやすい社会になります。性の多様性について、家族のあり方について、みなさんと一緒に考えてみませんか。

講師 ^{まえだ りょう} 前田 良さん(Like myself代表)

日時 令和6年10月1日(火)

19:00～20:45

会場 赤碕地域コミュニティセンター
(役場分庁舎)多目的ホール

託児あり(無料)

未就学児は託児を行います。
希望される方は9/26(木)
までに、人権・同和教育課
(52-1162)にお申込みく
ださい。

【講師プロフィール】

1982年に兵庫県に「女性」として生まれる。小さい頃から、自分の性に違和感をもっており、20歳の時に「性同一性障害」と診断される。その後名前を変え、パートナーと出逢い、性別を「男性」に戻して結婚。AID(非配偶者間人工授精)により、2児を授かる。

現在は「間違った知識ではなく、正しいことを伝える」ため、各地で講演活動を展開している。



(講師 前田 良さん)

主催 琴浦町人権・同和教育推進協議会

問い合わせ 琴浦町教育委員会事務局 人権・同和教育課

電話 0858-52-1162 ファクシミリ 0858-52-1122

メール jinken-douwakyouiku@town.kotoura.tottori.jp

開催期間

10.26(土)~29(火)

お気軽にご参加ください

9:00~16:30

第49回

テーマ

『一人ひとりの人権が
守られる社会をめざして』
~ つながり、支えあい、一歩をふみだそう ~



26(土)・27(日)

▶10:00~

東伯けんこう
野菜等の販売



※時間に変更される場合があります

26(土)・27(日)

来場プレゼント

先着100名様(両日とも)
手づくりほろほろクッキー
(協力:琴の浦高等
特別支援学校)

◆作品展示

26(土)~29(火)

【東伯中学校区】
園児、児童、生徒作品
教室、個人作品ほか

26(土)

▶10:00~11:30

こどもひろば

- ・ハロウィン工作コーナー
- ・遊びのコーナー

いろいろな遊びを
みんなで楽しもう



26(土)

▶11:30~

ぽかぽかうどん

¥100

※50食売切れ次第終了

ぶんせん
食堂



27(日)▶13:00~開催式・手話教室によるオープニングにつづき

とうはく人権まなびの講座

テーマ:発達障害について

『凸凹のための
おとなのこころがまえ』

みき たかひろ
講師:三木 崇弘さん

(社会医療法人恵風会高岡病院 児童精神科医長)

申込不要

会場:東伯文化センター

●問合せ 0858-52-2773

◀ mail ▶ tohaku-bunka@town.kotoura.tottori.jp

主催:琴浦町、第49回とうはく部落解放文化祭実行委員会

【駐車場のご案内】文化センター駐車場は20台程度のため、
駅南または臨時駐車場をご利用ください。



※詳しくは裏面をどうぞ

とうはく部落解放文化祭

とうはく人権 まなびの講座

申込不要

10/27 日

● 手話通訳・要約筆記あります

13:00～開催式・手話教室によるオープニングにつづき **講演会**

昨年ドラマ化され話題となった人気漫画『リエゾン—こどものこころ診療所—』監修の三木医師を迎え、発達障害の特性に向き合い、どう接し、どう思ってその子を見るか…ヒントや工夫などを伺いながら、大人の心構えを一緒に考えてみましょう。

テーマ：発達障害について

『凸凹のための おとなのこころがまえ』

プロフィール

兵庫県姫路市出身。愛媛大学医学部卒業、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程修了(医学博士)、早稲田大学大学院経営管理研究科修士課程修了(経営管理学修士)。

小児科後期研修ののち国立成育医療研究センターこころの診療部で児童精神科医として勤務。

2019年4月よりクリニック、公立学校スクールカウンセラー、児童相談所、児童養護施設、保健所など医療・教育・福祉・行政の各分野で臨床活動。

2022年7月より地元へUターンし、勤務医をしながら地域の子育て支援のため活動中。週刊モーニング「リエゾン」監修。著書「凸凹のためのおとなのこころがまえ」

みき たかひろ

講師：三木 崇弘 さん

(社会医療法人恵風会高岡病院 児童精神科医長)

会場：東伯文化センター

☎0858 - 52 - 2773

文化センター駐車場は20台程度のため、駅南または臨時駐車場をご利用ください(表面案内図)

赤碕文化センター

2024年度
第39回 琴浦町

あかさき部落解放文化祭

開催日: 10月26日(土)・27日(日)・28日(月)

時間: 午前9時00分～午後5時00分

会場: 赤碕文化センター 全館

【テーマ】

未来を創造し 自らが部落解放への情熱をたぎらせて

10月26日(土)

タイムスケジュール

- 9:00～ 子どもみこしまつり
オープニング
- 9:15～ 子どもみこし
ねりあるき
- 10:30～ 学習発表
(小・中学生)
- 13:30～ 開会宣言
水平社宣言朗読
- 13:40～ あかさき人権
まなびの講座
(詳細は裏面に記載)

10月27日(日)

タイムスケジュール

- 9:00～ ふれあい交流バザー
・おもち(200円)
・うどん(300円)
・野菜の販売(琴高)
・東伯けんこう
・くじ引き、雑貨 他
体験コーナー
・ニュースポーツ体験
・認知症予防、嗅覚検査
- 14:00～ ホームビデオでの
・啓発DVD観賞



第39回あかさき部落解放文化祭
あかさき人権まなびの講座(ご案内)

10/26

(土)

13:30~

演題 「すばらしき部落の伝承文化」
～ 円通寺人形芝居から学ぶ ～
講師 円通寺人形芝居保存会のみなさん

起源は江戸時代の末期と言われています。三味線、太鼓、胡弓、唄い手の4人で演奏される「念力節(がんりきぶし)」に合わせ、3人遣いの人形を明るく生き生きと操るのが特長です。所有する人形は約20体。芝居は「三吉デコ」という美しいお姫様の舞で始まります。大黒舞や江戸時代に鳥取で起きた事件を題材とする時代劇「平井権八」が代表的な演目です。



参加申込み
参加費 不要

27日(日)開催の「ふれあい交流バザー」への出店希望者を募集しています。

* 赤碕文化センターへお申込みください。

連絡先: ☎55-0741
琴浦町出上230-1

ご連絡

おまちしています!

10月28日(月)

タイムスケジュール

1. 9:00~ 5,6年解放「学習会」
学習発表交流会
2. 10:00~ 赤碕中学校区
年長児交流会

館内観覧 9:00 ~ 16:00

※作品の搬出は16:00以降です。

議案第46号

琴浦町学校給食運営審議会委員の委嘱について

琴浦町学校給食運営審議会委員を別紙のとおり委嘱することについて、琴浦町学校給食運営審議会規則第3条の規定により、本委員会の同意を求める。

令和6年9月30日 提出

琴浦町教育委員会教育長 河原 裕司

令和6年9月30日 同意

琴浦町教育委員会

令和6年度琴浦町学校給食運営審議会委員

区分	氏名	役職名
議会議員	金光 敦	教育民生常任委員会副委員長
小学校長	齋尾 二美世	浦安小学校長
中学校長	眞山 隆博	東伯中学校長
P T A代表	手嶋 純子	東伯中学校P T A会長
〃	眞山 健太郎	船上小学校P T A会長
学識経験者	田中 千明	琴浦町食生活改善推進員 連絡協議会会長
〃	山田 繭子	琴浦町学校給食野菜会会長
〃	萬 かおり	学校給食センター栄養教諭

令和6年度 後期町教委計画訪問 詳細日程の計画表

河原教育長、森田委員、新田委員、黒松委員、鍛川委員
 桑本教育総務課長、山根社会教育課長、三好人権・同和教育課長
 中部教育局（係長、指導主事） 岸田参事兼指導主事 福嶋参事兼指導主事

2 日程等

期 日	学校名	日 程	教育局	
10月7日 (月)	東伯 中学校	訪問時間	内容	前川 指導主事
		・ 9:00～ 9:30	取組の経過報告	
		・ 9:40～10:30	2時間目の授業参観・環境確認	
		・ 10:40～11:10	懇談会	
11月11日 (月)	八橋 小学校	訪問時間	内容	青木 指導主事
		・ 10:10～10:40	取組の経過報告 等	
		・ 10:40～11:25	3時間目の学習参観・環境確認	
		・ 11:30～12:00	懇談会	
11月20日 (水)	船上 小学校	訪問時間	内容	嘉戸係長
		・ 13:00～13:30	取組の経過報告 等	
		・ 13:35～14:20	5時間目の授業参観・環境確認	
		・ 14:25～14:55	懇談会	